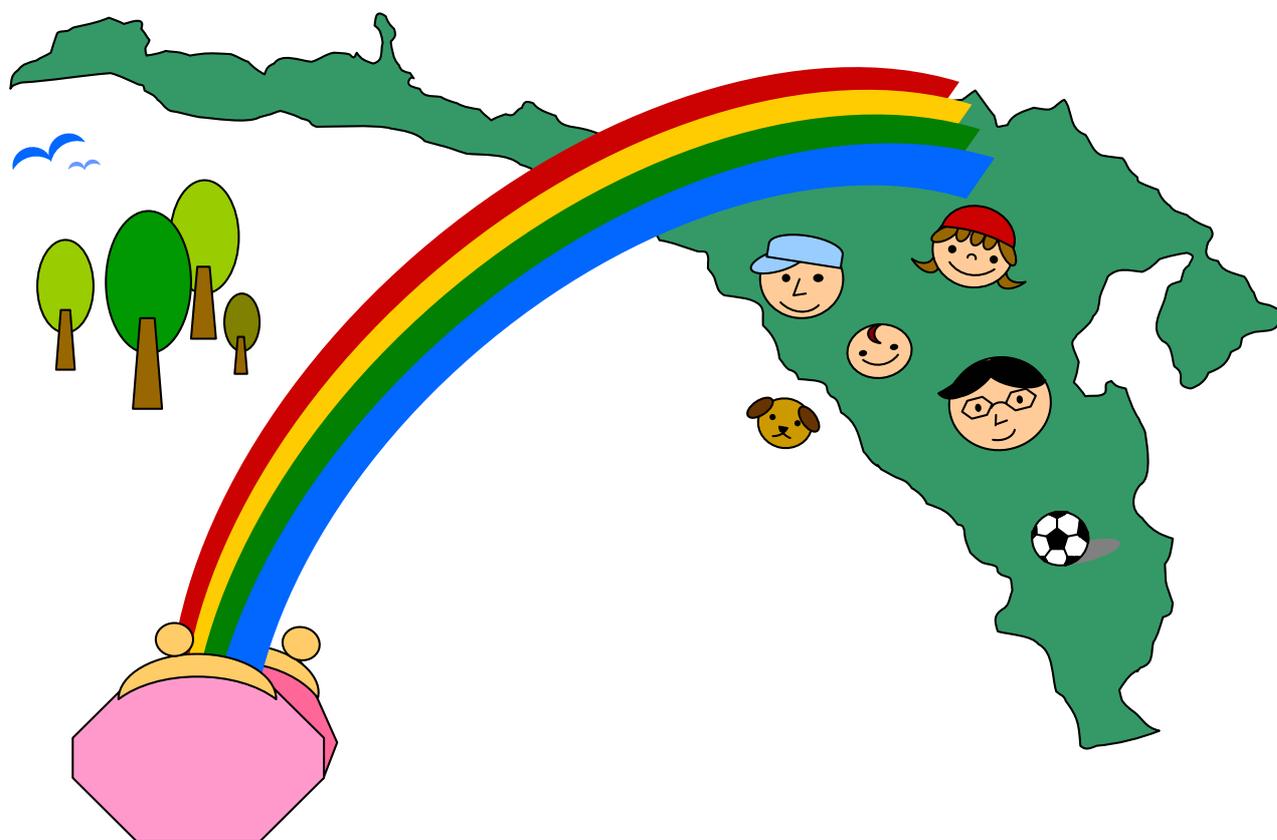


平成21年度

# まちだのよさん

この一冊で町田市の予算がわかる！





# まちだのよさん

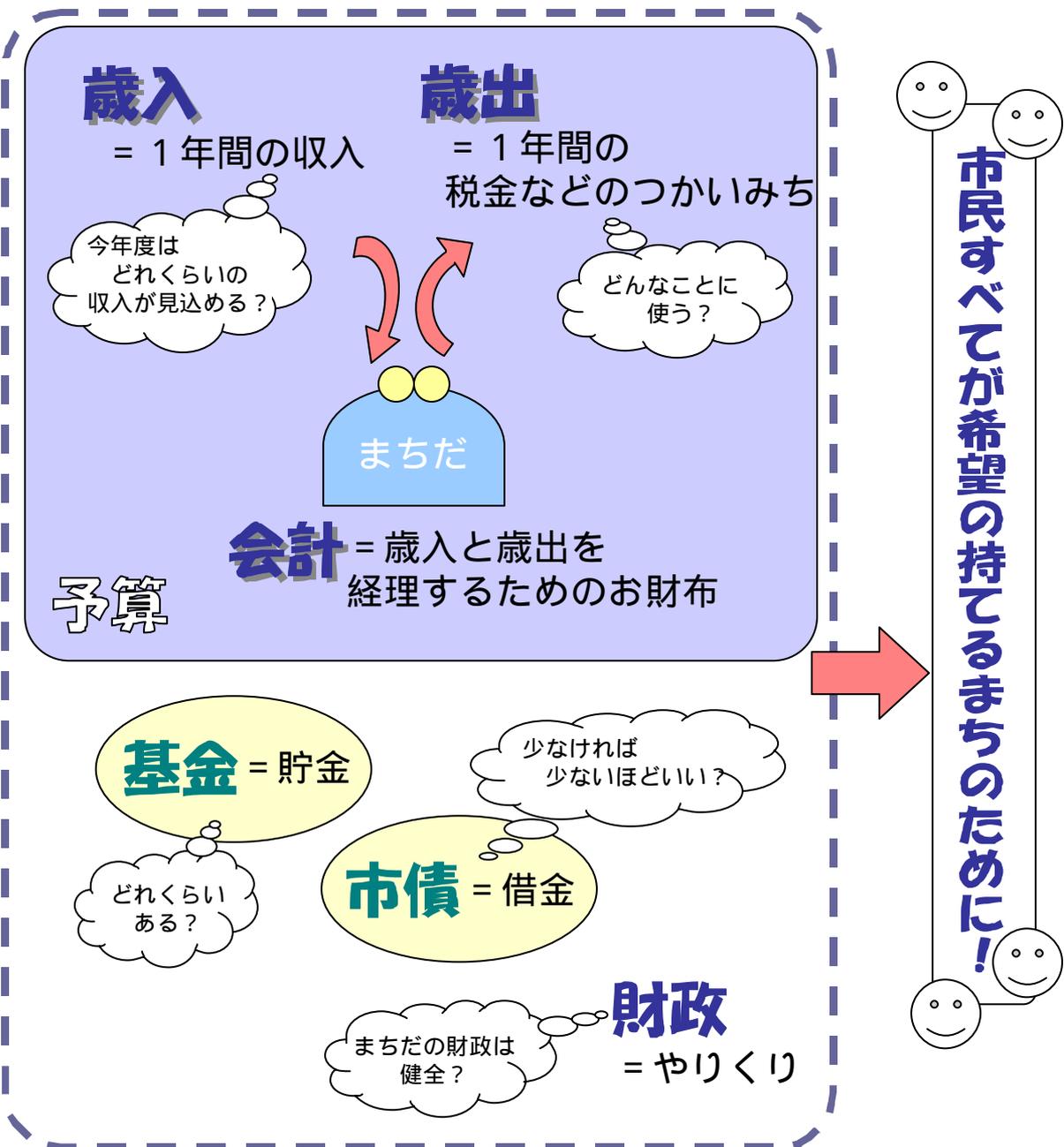
## もくじ

- ・「予算」から何がわかる？・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
  - 予算についてのおはなし -
- ・町田市のお財布の大きさはどれくらい？・・・・・・・・ 2 ページ
  - 会計規模についてのおはなし -
- ・町田市にはどんな収入があるの？・・・・・・・・・・・・ 3 ページ
  - 歳入についてのおはなし -
- ・税金などの収入はどう使う？・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
  - 目的別歳出についてのおはなし -
- ・市のサービスにはどんな経費がかかっている？・ 6 ページ
  - 性質別歳出についてのおはなし -
- ・町田市の貯金と借金はどれくらい？・・・・・・・・・・・・ 9 ページ
  - 積立金と市債についてのおはなし -
- ・町田市の財政状況はどうなっているの？・・・・・・ 10 ページ
  - 財政状況についてのおはなし -
- ・新たな社会情勢を的確に捉え、  
「中期経営計画」を着実に推進！・・・・・・・・ 11 ページ
  - 平成21年度の事業について -
- ・もっと予算や財政について知りたい場合は？・・ 14 ページ

国や地方公共団体は、新しい年度が始まる前にこの先1年間の収入と支出の見積りをします。これを「予算」といいます。興味がない？わかりにくい？  
まあ、そう言わず、一緒に「まちだのよさん」をのぞいてみましょう！

# 「予算」から何がわかる

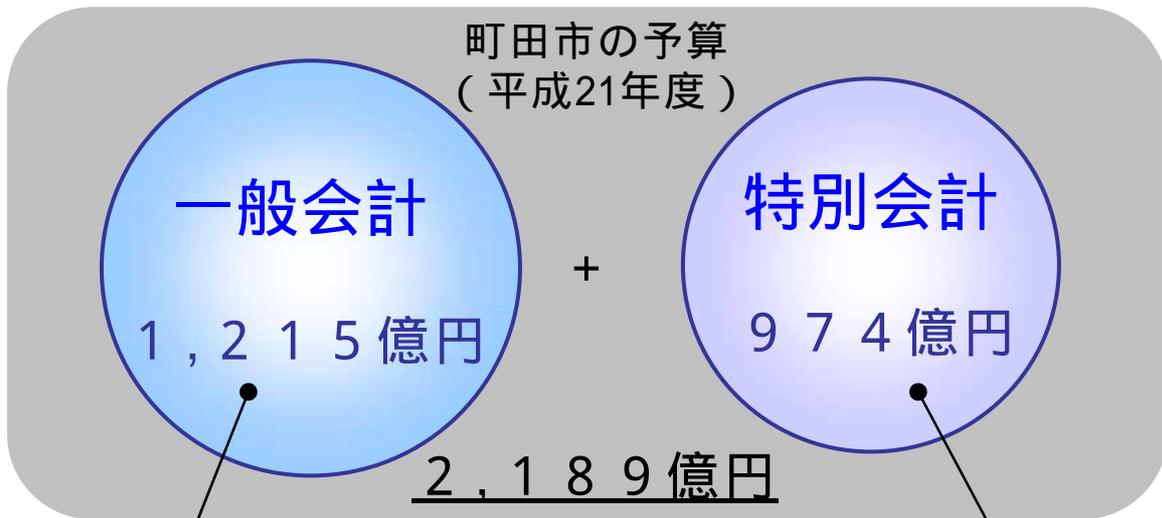
 まちだの人と地域がもっと元気になるために、どのような形で市民のみなさんに納めていただいた税金が使われていくのかがわかります。



# 町田市のお財布の大きさはどれくらい



一般会計は1,215億円  
特別会計も合わせた全体では2,189億円です。

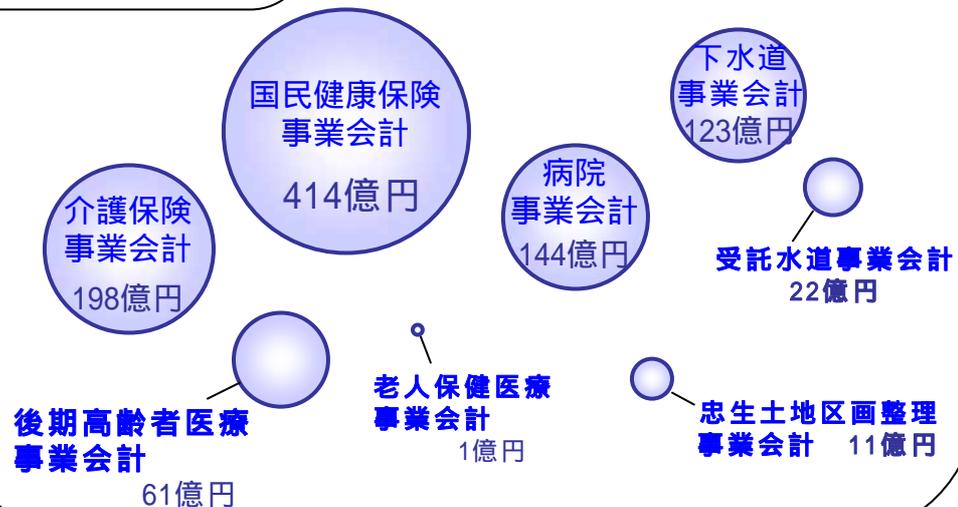


## 一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きなお財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。一般会計のお財布では、主に市税（市民税や固定資産税など）が使われています。

## 特別会計とは？

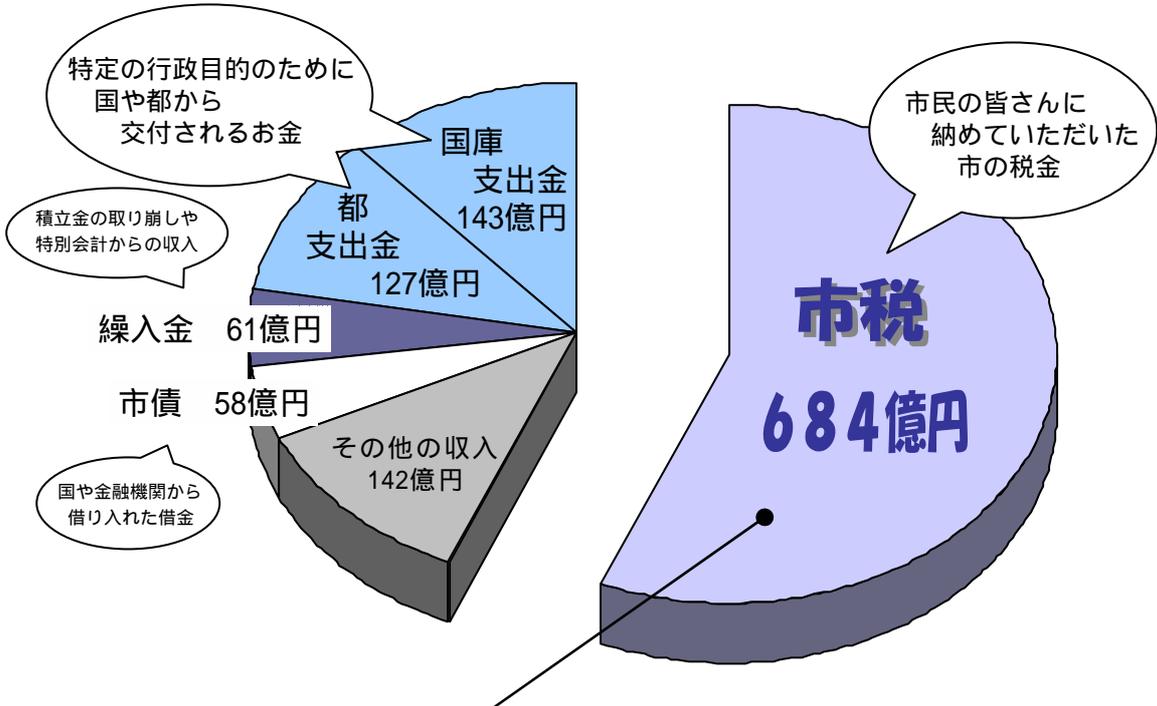
特定の目的を持った事業を行う場合や、下水道料金のような特定の収入をもって事業を行う場合に、一般会計と収支をわけて経理する会計です。



ここからは「一般会計」についてのおはなしです。  
 一般会計は市の行政サービスを経理する大きな財布です。この財布は主に  
 市民のみなさんに納めていただいた税金によってまかなわれています。

## 町田市にはどんな収入があるの？

！ 主な収入は市の税金です。  
 そのほか国や都からの収入や繰入金、借入金などがあります。



### 市税の内訳は・・・

| 税種     | 金額 (億円) |
|--------|---------|
| 固定資産税  | 250     |
| 個人市民税  | 325     |
| 法人市民税  | 33      |
| 都市計画税  | 46      |
| その他の市税 | 30      |

その他の市税 30億円  
 たばこの購入に対して課税される「たばこ税」や、大都市の事業所などに課税される「事業所税」などがあります。

都市計画税 46億円  
 市街化区域内の土地や家などを持っている人に課税されます。

土地や家、マンションなどを持っている人に課税されるのが「固定資産税」です。

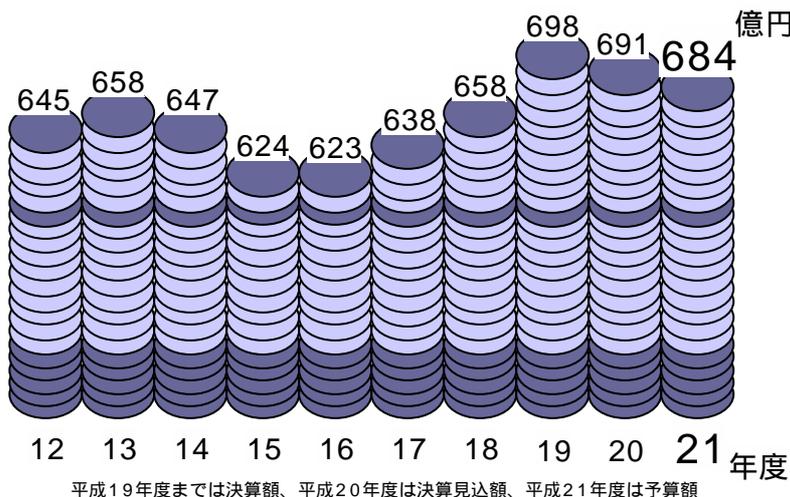
個人の所得などに応じて課税されるのが「個人市民税」、市内の会社（法人）の収入などに応じて課税されるのが「法人市民税」です。

# 市税収入はなぜ減ったの



土地や建物の評価の見直しにより固定資産税が減るほか、企業収益の悪化に伴い法人の納める市民税が減っているため市税収入は減る見通しです。

## 市税収入の推移



## 景気と市税の関係

市民税は個人や市内の会社の所得（収入）でその金額が決まるので、景気が悪化してそれぞれの所得が減ると市税収入も減ってしまいます。

また、固定資産税は土地や家の値段で決まるので、土地の値段が下がると市税収入が減り、開発等で家屋が増えた場合には増えます。

景気に左右されるということは収入として不安定な面もあり堅実な使い方が必要とされます。

# 市債 = 借金なら借らないほうがいい



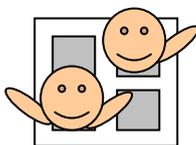
公共施設などをつくるための高額資金を「長期ローン」として借り、将来施設を利用する市民との費用負担を公平にしています。

## 市債の役割

道路や公園、学校など大きな公共施設をつくるにはたくさんの資金が必要なので、整備する年度だけで支払うと市の他のサービスができなくなってしまいます。また、つくった施設は長年にわたって利用できるため、現在の市民だけでなく将来の市民にもその経費を負担してもらうことが「世代間負担の公平」につながります。

ただし、借金であることに代わりはありません。将来の負担が重くなりすぎないように計画的な借入を行います。

## 平成21年度の市債



新庁舎建設・・・2億円  
 保育園整備・・・2億円  
 小中学校施設整備  
 ……15億円

緑地用地購入・・・2億円  
 公園整備・・・13億円



ごみ処理施設整備  
 ……1億円

道路整備・・・3億円

臨時財政対策・・・20億円



# 税金などの収入はどう使う



市民すべてが希望の持てるまちの実現に向けて、福祉や教育、まちづくりなどさまざまなことに使われています。

## 平成21年度予算 1,215億円のつかいみち

こどもや障がい者、高齢者など市民の福祉のために

民生費 467億円

市政の運営のために

総務費 171億円

小中学校や文化、スポーツなど教育のために

教育費 166億円

道路や公園、区画整理などまちづくりの基盤整備のために

土木費 156億円

市民の健康やよりよい生活環境のために

衛生費 118億円

市が借りた市債の返済のために

公債費 70億円

災害被害の防止や軽減のために

消防費 47億円

産業の発展や議会の運営のために

商工費・議会費  
農林費・労働費 など 20億円

# 市のサービスにはどんな経費がかかっている

 人件費や事務経費だけではなく、生活の向上のため市民に直接支出する経費や公共施設の整備費、市債の返済などがあります。

**義務的経費**

**人件費 251億円**

職員の給与や諸手当、議員や委員の報酬など人にかかる経費

職員 1人当たりの平均給与月額 (一般行政職) 453,785円

**扶助費 274億円**

児童手当や保育園入所費、障がい者自立支援給付、生活保護費など、社会保障の一環として生活の向上のために市民に対して支出する経費

**公債費 70億円**

過去に借りた市債の元金と利子の返済にかかる経費

1,215億円  
のつかいみち  
見方を  
変えると  


↑ 毎年の支出が必ず必要で減らすことが難しい経費

→ 将来の資本の形成につながる経費

↓ 義務的経費・投資的経費以外の経費

**普通建設事業費 144億円**

市民が利用する施設や学校、道路、公園などの整備にかかる経費

**投資的経費**



**物件費 200億円**

市がサービスを提供するためにかかる事務経費や、公共施設の管理運営にかかる経費

施設の修理費や基金への積立金など

**補助費等 115億円**

広域での廃棄物処分のように他の市と合同で行うサービスに対する負担金や、特定の事業を推進するための補助金

**繰出金 145億円**

一般会計から特別会計への支出

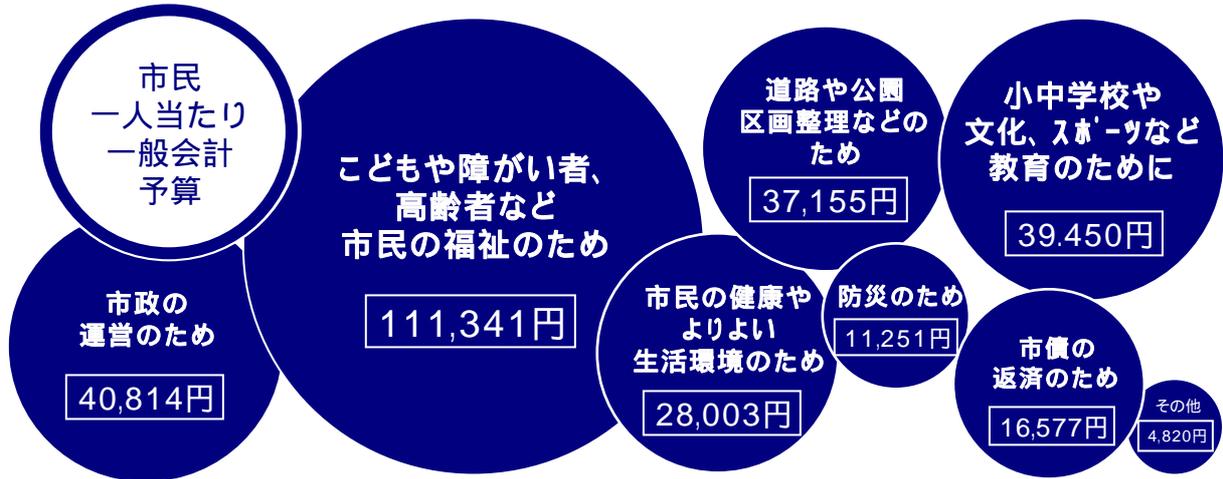
**その他の経費**

# 予算をもっと身近な数字であらわすと

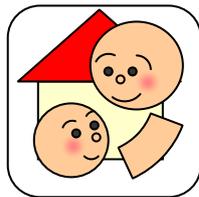


一般会計を市民一人当たり( )に換算すると289,412円です。  
ただし、予算のつかいみちの中には特定の人を対象のものもあります。

( )平成21年1月1日現在人口 419,816人 から算出



四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致していません



## 保育園の運営

保育園に通っている園児一人当たり  
1,625,410円

|          |          |
|----------|----------|
| 保護者の負担   | 206,782円 |
| 国・東京都の負担 | 620,981円 |
| その他の収入   | 5,108円   |
| 市の負担     | 792,539円 |



## 学童保育クラブの運営

クラブに通っている児童一人当たり  
312,441円

|        |          |
|--------|----------|
| 保護者の負担 | 60,326円  |
| 東京都の負担 | 49,255円  |
| 市の負担   | 202,860円 |



## ごみの処理

市民一人当たり  
16,631円

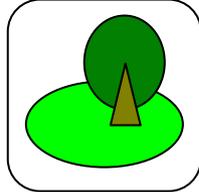
|               |         |
|---------------|---------|
| ごみを出した人の負担    | 3,143円  |
| 資源化物の売払・基金の活用 | 1,473円  |
| その他の収入        | 597円    |
| 市の負担          | 11,418円 |



## 道路の整備・維持補修

市民一人当たり  
15,477円

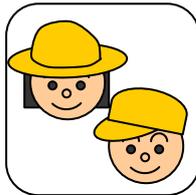
|          |        |
|----------|--------|
| 国・東京都の負担 | 4,000円 |
| 市債の借入    | 576円   |
| その他の収入   | 1,634円 |
| 市の負担     | 9,267円 |



## 公園・緑地の整備・維持管理

市民一人当たり  
8,036円

|           |        |
|-----------|--------|
| 使用料・基金の活用 | 249円   |
| 市債の借入     | 3,093円 |
| その他の収入    | 332円   |
| 市の負担      | 4,362円 |



### 小学校の運営

(先生の人件費は含みません)

児童一人当たり 173,745円

|          |          |
|----------|----------|
| 国・東京都の負担 | 5,969円   |
| その他の収入   | 123円     |
| 市の負担     | 167,653円 |



### 中学校の運営

(先生の人件費は含みません)

生徒一人当たり 191,848円

|          |          |
|----------|----------|
| 国・東京都の負担 | 7,846円   |
| その他の収入   | 45円      |
| 市の負担     | 183,957円 |



### 図書館の運営

市民一人当たり

2,728円

|           |        |
|-----------|--------|
| コピー機使用料など | 16円    |
| 市の負担      | 2,712円 |



### 体育施設の運営

市民一人当たり

1,263円

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 東京都の負担                 | 12円    |
| 市の負担                   | 1,251円 |
| 使用料は指定管理者の収入として扱われています |        |



まちだのよさんを1万分の1の数字でみると・・・

市にはいろいろな収入や支出があり、普通家庭とその種類や内容が違っていますが、予算を家計簿としてたとえると次のような感じです。

| 収 入                                            |          | 支 出                    |          |
|------------------------------------------------|----------|------------------------|----------|
| 給与                                             | 1,033 万円 | 食費(人件費)                | 251 万円   |
| 基本給(市税)                                        | 684 万円   | 医療費(扶助費)               | 274 万円   |
| 諸手当<br>(国・都支出金、各種交付金<br>など国や都の税金から交付<br>されるお金) | 349 万円   | 光熱水費・日用品代など<br>(物件費など) | 326 万円   |
| 不動産収入<br>(使用料や財産収入など)                          | 49 万円    | 車の購入や家の増改築<br>(投資的経費)  | 144 万円   |
| 貯金の取崩し(繰入金)                                    | 61 万円    | 貯金への積立(積立金)            | 5 万円     |
| ローンの借入れ(市債)                                    | 58 万円    | ローンの返済(公債費)            | 70 万円    |
| その他の収入<br>(繰越金・諸収入など)                          | 14 万円    | 子どもへの仕送り(繰出金)          | 145 万円   |
| 収入合計                                           | 1,215 万円 | 支出合計                   | 1,215 万円 |

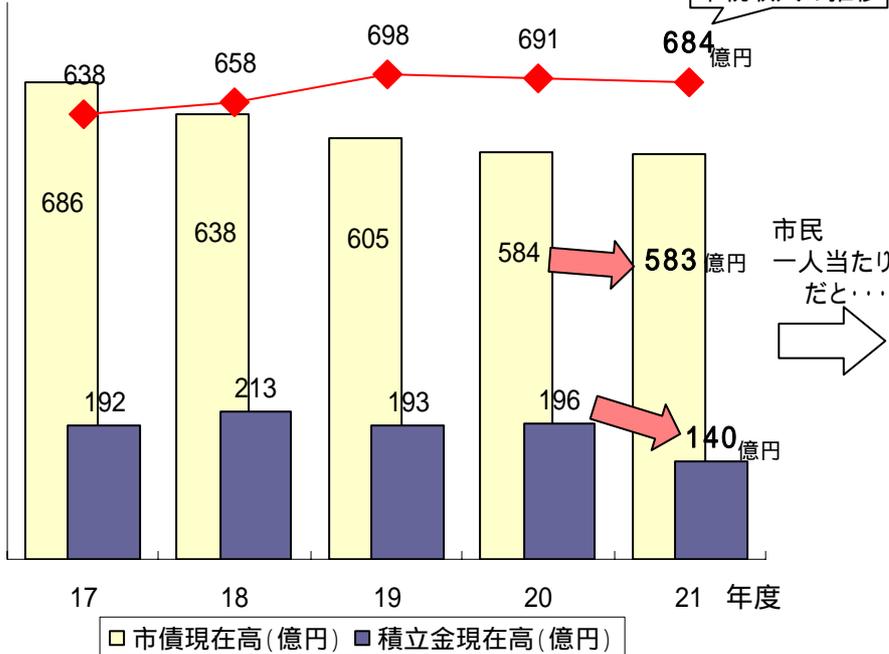
# 町田市の貯金と借金はどれくらい



一般会計では、21年度末見込での積立金（貯金）残高が140億円、市債（借金）残高が583億円です。

積立金残高(貯金)と市債元金残高(借金)の推移

(参考)  
市税収入の推移



ローンの残高

138,803円

(平成21年度末見込)

貯金の残高

33,442円

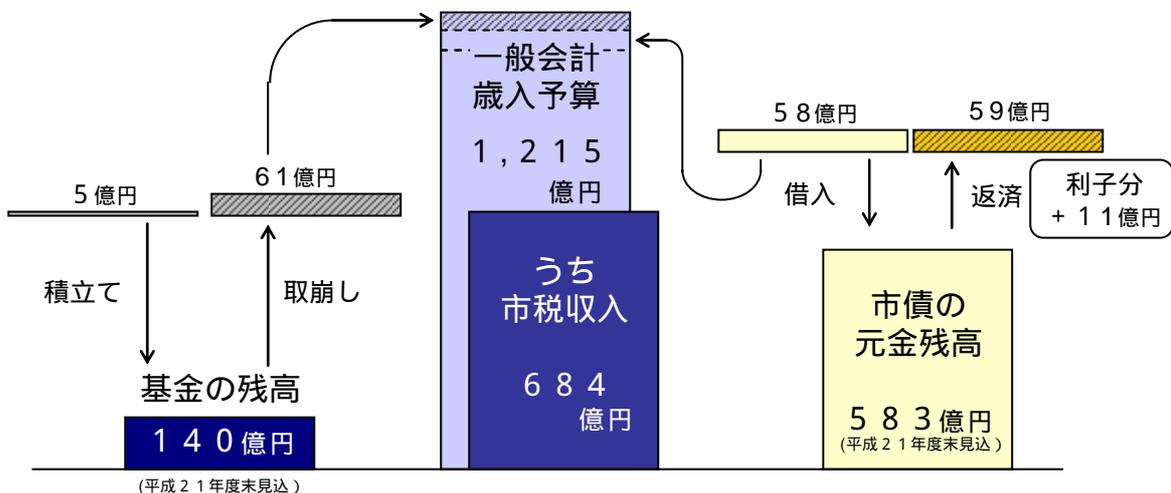
(平成21年度末見込)

平成19年度までは年度末残高、平成20・21年度は年度末残高見込額

## 町田市のやりくりを家計にたとえると・・・

基本給（＝市税）684万円の世帯が、車や住宅の購入などで5～20年のローン（＝市債）を組んでいる状態です。今年のローン返済額は元金と利息をあわせて70万円、その一方で新しく58万円のローンを組むため、年度末のローン残高は583万円です。

また、貯金（＝基金）は1年間に61万円を取り崩し、5万円を積み立てることで、年度末に140万円が残ります。



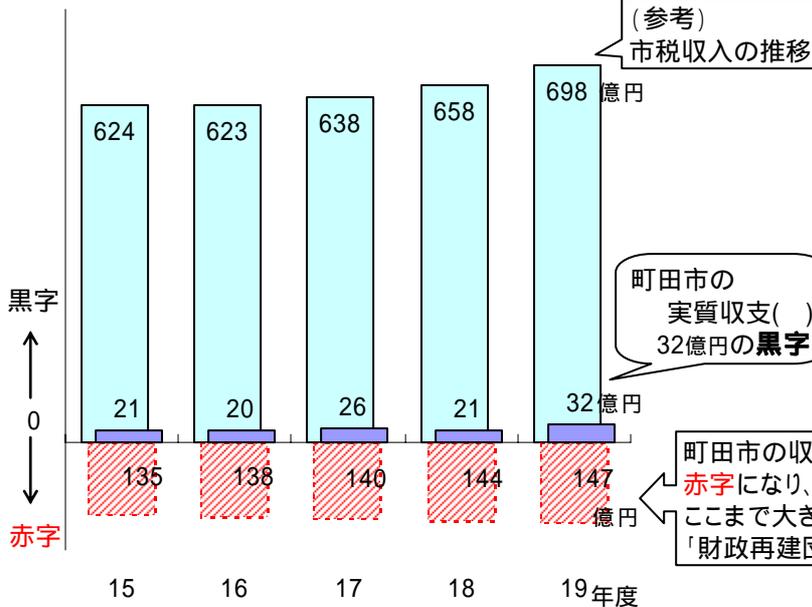
# 町田市の財政状況はどうなっているの



黒字が続いていますが、入ってくる収入に対して毎年必要とされる支出が大きな割合を占めており、財政的な余裕が少ない状況です。

## 一般会計実質収支( )の推移

( )1年間の収入 - 支出  
- 翌年度に繰り越すお金



## 市財政の破たん状態とは？

1年間の支出が収入を上回り、赤字の額がある程度大きくなると「財政再建団体」として、市の財政が破たんした状態になったとみなされます。

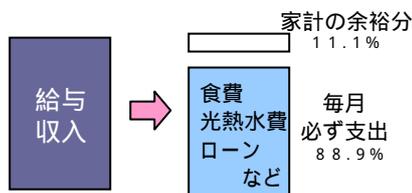
町田市の収支は、これまで黒字が続いており、「財政再建団体」になる状態ではありません。

町田市の収支が赤字になり、赤字額がここまで大きくなると「財政再建団体」に！

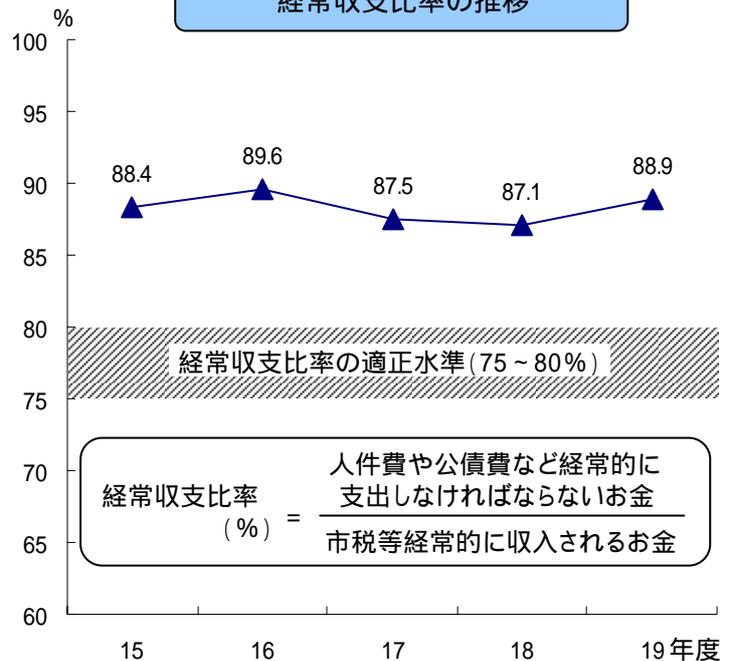
## 経常収支比率について

家計にたとえると、毎月の給与収入に対して、食費や光熱水費、ローンの返済など毎月支出が必要な経費がどれくらいの割合を示すものです。

経常収支比率の適正水準は75～80%といわれていますが、町田市は80%台後半の数値が続いています。経常収支比率が高い状態はそれだけ自由に使えるお金が少ない状態なので、適正水準と比べて今後の財政需要に柔軟に対応する財政的な余裕が少ないことをあらわしています。



## 経常収支比率の推移



$$\text{経常収支比率} (\%) = \frac{\text{人件費や公債費など定期的に支出しなければならないお金}}{\text{市税等定期的に収入されるお金}}$$

おおまかな予算と財政のつくりについてはおわかりいただけましたか。  
 ここからは、平成21年度のまちだの人と地域をもっと元気にするための  
 具体的な方法（事業）についてみていきましょう。

## 新たな社会情勢を的確に捉え、「中期経営計画」を着実に推進!

世界的な景気後退の影響など、例年にも増して厳しい財政状況の中でも、町田市を取り巻く社会情勢の変化への対応と中期経営計画の着実な推進に重点を置き、「市民すべてが希望の持てるまち」を目指します。

## 社会情勢を踏まえた事業の実施

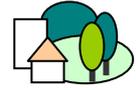
秋以降の急速な景気後退や地球温暖化をはじめとする生活環境の悪化など、市を取り巻く状況は大きく変わってきています。また、集中豪雨の頻発などによる自然災害が多く発生しています。

平成21年度予算では、誰もが安心して暮らすことができる、より一層魅力あるまち町田を目指して、これらの変化に速やかに対応する新規・拡充事業を積極的に計上しました。主な事業は次のとおりです。

| 緊急経済対策                                                                                                                                                                                                                                                             | 災害対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>1.雇用対策</b><br/>           東京都制度を活用した「働く場」の創出<br/>           100,000千円</p> <p><b>2.経済対策</b><br/>           すき・まちポイント付き商品券による<br/>           市内経済の活性化 18,000千円<br/>           緊急融資制度の実施 138,314千円</p> <p><b>3.生活対策</b><br/>           生活安定応援窓口の開設 12,927千円</p> | <p><b>1.浸水対策</b><br/>           下水道雨水管整備の積極的な推進<br/>           434,118千円<br/>           調整池の整備 630,000千円</p> <p><b>2.地震対策</b><br/>           小中学校の耐震補強 592,580千円<br/>           家具転倒防止器具の助成 62,916千円</p> <p><b>3.その他の災害対策</b><br/>           ヘリサイン表示整備 2,750千円<br/>           防災無線デジタル化 15,546千円</p> |
| 生活安心対策                                                                                                                                                                                                                                                             | 地球温暖化対策                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <p><b>1.医療費等負担の軽減</b><br/>           妊婦健診助成を14回へ<br/>           312,329千円<br/>           義務教育就学児への医療費助成拡充<br/>           228,384千円<br/>           介護保険料の引き下げ<br/>           ごみ処理手数料負担の軽減</p> <p><b>2.健康危機管理</b><br/>           新型インフルエンザ対策 5,000千円</p>             | <p><b>1.公共施設における取り組み</b><br/>           公共施設の遮熱塗料塗装 19,267千円<br/>           小学校校庭の芝生化 1,500千円</p> <p><b>2.エネルギーの有効活用</b><br/>           自然エネルギーを活用する取り組みへの<br/>           助成 26,562千円</p>                                                                                                            |



# 中期経営計画の着実な実施



平成21年度は、平成19年度に策定した「中期経営計画」の折り返しの年にあたり目標達成に向けた重要な年です。「市民すべてが希望の持てるまち」の実現に向けて、市民の皆様にご4つの都市像を実感していただけるよう重点事業を中心に予算を計上し、計画の着実な推進を図っています。主な事業は次のとおりです。

## 市民協働のまちの創造

### 1.市民との協働による拠点の整備

|                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| 新庁舎建設（平成24年完成予定）                    | 503,619千円 |
| 鶴川駅前公共施設整備<br>（平成23年開館予定）           | 85,304千円  |
| 忠生市民センター、成瀬センター、<br>玉川学園文化センターの建替検討 | 3,348千円   |

### 2.市民協働の推進

|              |         |
|--------------|---------|
| （仮）自治基本条例の検討 | 2,448千円 |
|--------------|---------|

## 環境先進都市の創造

### 1.市民を主体としたすぐれた景観のまちづくり

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 小野路宿通り周辺街づくりの推進 | 106,044千円 |
| 景観計画の策定と景観条例の制定 | 8,012千円   |

### 2.さらなるごみの資源化を促進

|                              |          |
|------------------------------|----------|
| 町田のイベントをエコに                  | 41,000千円 |
| 剪定枝を堆肥化                      | 10,773千円 |
| プラスチック資源化を含めた一般廃棄物<br>資源化の検討 | 24,000千円 |

## 子育て・保健福祉のまちの創造

### 1.保育所入所待機児の解消

|                  |          |
|------------------|----------|
| 20年間期間限定認可保育所の新設 | 90,000千円 |
|------------------|----------|

### 2.高齢者福祉施設の入所待機者の解消

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 特別養護老人ホームの整備費補助 | 118,200千円 |
|-----------------|-----------|

### 3.子どもの放課後対策

|                |           |
|----------------|-----------|
| 忠生地区子どもセンターの検討 | 3,000千円   |
| 子どもの居場所づくり     | 5,810千円   |
| 学童保育クラブ整備      | 222,999千円 |

### 4.障がい者の地域生活をささえる

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 重度重複障がい者通所施設の整備 | 31,184千円 |
| 障がい者福祉施設整備費補助   | 34,993千円 |
| 障がい者への就労活動支援    | 36,786千円 |

### 5.地域教育力の活用

|             |          |
|-------------|----------|
| 学校支援地域理事の設置 | 10,000千円 |
| 学校支援センターの運営 | 15,000千円 |

## 商業・文化芸術都市の創造

### 1.地域ブランドの創出と発信

|         |          |
|---------|----------|
| 町田の観光振興 | 38,007千円 |
|---------|----------|

### 2.スポーツを通じた町田の活性化

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| 平成25年多摩（東京）国体に向けて | 335,783千円   |
| 野津田陸上競技場の改修       | 1,008,700千円 |

### 3.主要道路等の整備

|                |             |
|----------------|-------------|
| 都市計画道路や駅前広場の整備 | 2,589,009千円 |
|----------------|-------------|



## 将来の町田市のあるべき姿への取り組み



平成21年度は、市制50周年を迎えた町田市の次の50年に向けた第一歩となる年です。平成19年度から開催してきた「地域活性化懇談会」において、中心市街地活性化や街づくりなど5つのテーマのもといただいたさまざまな提案を、これからの町田市の施策に活かしていきます。主な事業は次のとおりです。

### 次の50年に向けて

#### 1.地域の魅力と活力のあるまちづくり

中心市街地の活性化への取組

8,364千円

#### 2.緑を次世代に

北部丘陵を農とみどりのふるさとへ

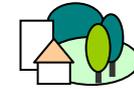
202,593千円

### 【地域活性化懇談会の主要テーマ】

- (1)中心市街地活性化
- (2)スポーツ振興
- (3)交通・街づくり
- (4)観光・コンベンション  
・文化芸術振興
- (5)北部丘陵



## 行政経営改革への取り組み



景気後退による市税や交付金の減収など財政的に厳しい状況ではありますが、事業の見直しや更なる内部努力を行い、必要な施策については積極的に予算を確保して、市民サービスの向上を図っていきます。主な事業及び効果額は次のとおりです。

### 市民サービスの向上

全市民センターと本庁で休日窓口を開設

66,000千円

コンビニで市税や保育料、保険料の

支払いができるように 60,627千円

インターネットで市税の申告ができる

ように 34,715千円

### 予算編成における事業の見直し

インセンティブ予算制度( )の活用

82,605千円

委託料の見直し

効果額 50,817千円

「まちだのよさん」は予算をわかりやすく伝えるため、600ページを超える  
 予算書の一部を紹介したものです。この冊子を手にとっていただいたことを機に  
 「もっと予算や財政について知りたい!」と思っていただければさいわいです。

# もっと予算や財政について知りたい場合は

 町田市では、予算書の閲覧・販売のほか、  
 予算や財政状況についての情報提供を行っています。

| 区分   | 資料名          | 説明                                            | 市政情報やまびこ |       | 市内各図書館での閲覧 | 広報まちだへの掲載 | 町田市公式Webサイトへの掲載 |
|------|--------------|-----------------------------------------------|----------|-------|------------|-----------|-----------------|
|      |              |                                               | 閲覧       | 販売・配布 |            |           |                 |
| 予算   | 予算書          | 市議会で「予算案」として審議され議決される、予算に関する説明書です。            |          | 有料    |            |           |                 |
|      | 予算の概要        | 予算の全体的な状況や予算にあらわれる市の特長な事業を説明した資料です。           |          | 無料    |            | 一部を抜粋     |                 |
| 財政状況 | 町田市の財政       | 前年の決算の数値を用いた年度間比較、他市比較などにより町田市の財政状況を説明した冊子です。 |          | 有料    |            |           |                 |
|      | まちだの市税のつかいみち | 一般会計の前年度決算の状況を「市税のつかいみち」という視点でまとめた冊子です。       |          | 無料    |            |           |                 |



町田市公式Webサイト  
<http://www.city.machida.tokyo.jp>  
 でご覧いただけます（PCのみ）

町田市公式Webサイトでは、ここで紹介したほかにも財政状況についての資料を随時追加・更新しています！

予算や財政状況の情報提供はここから！

平成21年度 まちだのよさん

発行者 町田市  
住 所 〒194 - 8520  
東京都町田市中町1 - 20 - 23  
電 話 042 - 722 - 3111 (内線2131~6)  
発行日 平成21年4月  
編 集 町田市役所財務部財政課

庁 内 印 刷

刊行物番号 : 09 - 9